JPTA 公益財団法人日本ピアノ教育連盟

ピアノ指導法セミナー

2025年8月18日 月

レッスン：10:45～12:15（10:30開場）
講　　座：13:30～16:10

武蔵野音楽大学
江古田キャンパス
ウィンドアンサンブルホール

レッスン

白黒の楽譜をカラフルに！

楽譜に込められた音楽の色彩を探求し、調性、拍子、テンポ、表題などの視点から音色（ねいろ）を想像し表現する方法を考えます。音をイメージし、それを音として具現化するために必要なアプローチとは何か。指導者は言葉を通じてどのように伝えれば、演奏者がふさわしい音色を紡ぎ出せるのか。小学5年生と高校生の演奏を通じて、その可能性を探りながら、参加者の皆さんと共に音の表現を深めていきます。

受講曲

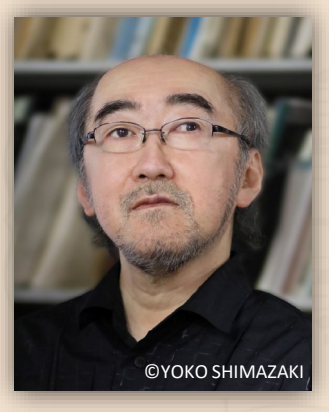
ベートーヴェン：ピアノソナタ 第６番 Op.10-2 第１楽章を中心に
《演奏》磯野愛奈実（小５）
シューマン：幻想小曲集 Op.12　第1～3曲を中心に 《演奏》吉永 皐成（高２）

講師：多 美智子

東京藝術大学、同大学院修了。Stuttgart国立音大演奏家コース修了。第35回日本音楽コンクール第1位。1972年よりドイツ在、Stuttgart音大にて教鞭をとる。1989年帰国、藝大にて後進の指導。2006年同附属音楽高等学校長を兼任。日本音楽コンクール、全日本学生音楽コンクール等の審査員を務める。イタリア、ドイツ、韓国等の講習会に招かれる。安川加壽子、金澤希伊子、G.ローマイヤー他諸氏に師事。東京藝術大学名誉教授。日本ピアノ教育連盟会長。

✦　✦　✦　✦　✦

講　座



ベートーヴェン最後期の音楽の特質
～ピアノソナタ作品109と作品111について

ベートーヴェンの最後の３つのピアノソナタは、第九交響曲やミサ・ソレムニスと同時に作曲が進められた。シリーズ第４回となる今回は、その中から第３０番と第３２番を取り上げます。ロマン派という新しい時代へと動いていく作曲者晩年の音楽思想を、物語性の表現・対位法や変奏曲への嗜好・拡大や縮小する形式ほか、さまざまな観点から明らかにする。

講師：野平 一郎

東京藝術大学大学院修了後、パリ国立高等音楽院に学ぶ。作曲家、ピアニスト、指揮者、教育者として国際的に活躍する音楽家。第13回中島健蔵音楽賞、第44回、第61回尾高賞、第35回サントリー音楽賞、第55回芸術選奨文部科学大臣賞、日本芸術院賞、第52回ENEOS音楽賞洋楽部門本賞等を受賞。紫綬褒章を受章。芸術院会員。静岡音楽館AOI芸術監督、東京文化会館音楽監督。東京藝術大学名誉教授、東京音楽大学学長。

受 講 料（レッスン・講座通し）

会員：3,500円　一般：4,000円　学生：2,500円

郵便振替にて右記口座に代金をお振り込みください。
・払込用紙にチケットの種別・枚数をご記入ください
・ご入金確認後、チケットを郵送いたします

口座番号：00160-3-134856
加入者名：(公財)日本ピアノ教育連盟

主催・お問い合わせ：公益財団法人日本ピアノ教育連盟　☎03-6284-0660　✉office@jpta.jp